

5年生 総合的な学習の時間 単元の構想表

テーマ【 米をとりまく問題を考える 】

1, 単元名【 お米をまるごと知ろう！～お米が秘めている可能性を探る～ 】

2, 単元目標 米作りや米を使った調理に関わる活動を通して、食料を生産する苦勞、工夫、喜びを実感したり、米文化の多様性について知ったりする。また、体験活動や課題解決に向けた情報収集を行い、適切な思考ツール等を選択して情報を整理したり、目的に応じて表現したりする力を育てるとともに、食や生産活動に関心をもち進んで関わろうとする態度を育てる。

3, 育てたい資質・能力 (※課=課題設定 情=情報収集 整=情報整理・分析 ま=考察と表現)

知識・技能	・米について関連する知識を得る。 ・ICT機器等や思考ツールを用いた情報活用能力の基礎を身に付けて、自ら用いることができる。
思考・判断・表現	課：得られた情報から問題に気づいたり新たな課題を見つけたりする。 情：目的に応じた適切なICT機器等や思考ツール等を選択して活用し情報活用を図る。 整：まとめた情報について他者の意見や見方を取り入れ多面的に考える。 ま：目的や相手意識を明確にして、考えや主張が分かりやすくなる工夫をする。
学びに向かう力	・日常生活の中で課題を見つけ、見直しをもって取り組もうとする。 ・他教科や日常生活の課題解決のために、アンケート実施や発信の工夫などの情報活用を図る。

4, 単元計画

時 期	4～7月	9月～12月	1月～3月
小単元	お米について知ろう！	お米についてみんなに伝えよう！	レシピリーフを作ろう！
活動の構成	<p>【導入】社会科の「食糧生産を支える人々」に目を向け、米ができるまでについて予想する。</p> <p>【課題の設定】KJ法でまとめる。視点（作る人の苦勞、工夫、できるまでの過程など）米についての疑問を解決しよう。</p> <p>【情報の収集】情報収集の視点を決める。（生産、調理、販売、消費、歴史等）。聞き取り、図書館、ICT活用 ◆体験：種まき・田植え・お世話</p> <p>【整理・分析】整理したものを関連づけて、分かったことや疑問につなぐ。生産の仕方については農事暦にまとめる。あらためてGTから話を聞く</p> <p>【まとめ・振り返り】米農家の願い。生産の工夫。米の消費が減っている。後継者不足。治水問題など米農家がなくなって大丈夫なのかな？</p>	<p>【課題の設定】米の消費拡大について、自分たちにできることを考えてみんなに伝えよう。</p> <p>【情報の収集】・消費拡大の工夫について調べる。（米のもつ良さ、米を使った食品種類など）</p> <p>【整理・分析】視点を決めて分類・整理する。米をよりアピールできる点に絞っていく。</p> <p>【課題の設定】文化祭で地域の人に伝えるには、どんな発信をすればよいか。表現方法を考えよう。</p> <p>【表現】台本や納得させる資料をつくり、創作劇やパネルディスカッションをしてみんなに知らせる。◆体験：稲刈り</p> <p>【振り返り】学んだことをみんなに伝える事ができてよかった。実際に作ったお米を使って調理してみたい！</p>	<p>【課題の設定】米や米粉を使った料理を実際に作ってみて、おすすめレシピリーフを作ろう！</p> <p>【情報の収集】・作りやすい米粉を使った料理を調べる。・対象者とリーフの内容を決める。</p> <p>【整理・分析】・調理するもの（簡単さ、時間、金額）を決定する。・準備、分担、食べる人、発信する対象などを決める。リーフの構成を考えて、作成する。</p> <p>【試食発表会】・レシピリーフ（写真、作り方、一口コメントなど記載）を完成 GTを招いて試食会を行う。レシピリーフをPTA保護者に配布する。</p> <p>【振り返り】・ご飯を大切に食べたい。・お米にはいろんな可能性があることが分かった。・農業についてもっと調べたい。</p>
地域素材	祖父母 三光ファームMさん 農協	三光ファームMさん 農協 イオン三光（販売）	栄養教諭 農協婦人部（食推）
他教科	国「新聞を読もう」「活動報告書」算「体積」社「食生活と米作り」理「植物の発芽・成長」	国「意見が対立・・・」「グラフや表を読む」「百年後のふるさと」算「面積」「平均」「単分量」社「情報化社会」理「実や種子」家「食品」「炊飯」	国「想像力のスイッチ」算「割合」家「買い物の仕方」「調理実習」

